

2021 総選挙

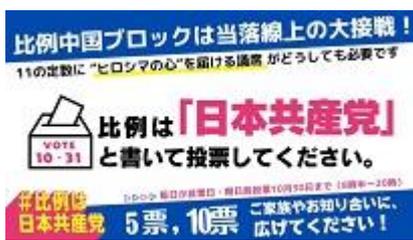
期日前投票5日目。毎日が投票日！ さあ再び国会へ 新しい政権づくりを

「選挙情勢」「折り入って」で大飛躍を、SNSでも発信を 各県で室内ポスター、「赤旗」折り込み、独自のバナー

前半戦で勝負を決める24日の「新聞広告」作戦（山口は25日）が各地で必死に取り組まれています。

山口では、参院補選の「危険防止活動」と併せて、「総選挙の支持拡大」が早朝から取り組まれています。

岡山では「選挙情勢」「折り入ってのお願い」を室内ポスター、「赤旗」折り込みで徹底、広島では独自のバナーを作成して拡散しています。（写真左は広島のバナー、右は岡山の室内ポスター）



最初で最後の土日、議席奪還へ燃えに燃えて



12日間の総選挙で最初で最後の土日、二人の比例候補、8人の小選挙区候補は「政権交代を始めましょう」「4つのチェンジを」の訴えとあわせて「比例中国の大平議席は当落線上の激しいたたかい。広げに広げてください」と呼びかけています。

宣伝カーの乗員からは「半月前に宣伝した地域を回ったが、その時に比べて反応が断然よくなっている」「日本共産党の財源論がスッキリ入ると納得してくれる」などの反応が寄せられています。

（写真左から、支持者とグータッチする大平候補、岡山駅前でのまちかどトークに出発するすみより候補と余江岡山1区候補、米子で訴える仁比さん）